

2022年秋の拡大リレーが提起されました

会員・商工新聞・共済・婦人青年の組織拡大にご協力を!

春日井民商だより

春日井市ことぶき町一八三
☎ 八二一四八二一
FAX 八一九七五六



8月18日に開催された、愛商連（愛知県民商の連合会）常任理事会で9月から11月にかけて全県の民商で「拡大リレー」に取り組みことが確認されました。

今回の拡大リレーは4～5月に総会をめざす運動で取り組んだものに続くもので、各民商が励まし競い合って組織拡大に取り組みうというものです。

民商の規模ごとに3～10までのポイントが設定されて春日井の場合は7ポイントが目標になります。

春日井民商の1回目の当番は10月8日

春日井民商では4月以降、会員・共済では現勢を維持しているものの商工新聞読者・婦人部・青年部は後退しています。とくに商工新聞はマイナス12と大きく後退しています。このリレーを成功させ、会員をはじめ五つの拡大で年間増勢をかちとる力にしましょう。

春日井民商の当番日は10月8日、27日、11月17日です。目標を達成し会長が次の民商へリレーの襷を渡せるように皆さんのご協力をお願いします。

インボイス反対の訴えを広げよう 9月4日(日)

勝川商店街で業者訪問を行います

インボイスの実施時期が迫っていますが、多くの業者はインボイスについて十分な理解がされていない状況です。よくわからないまま、実態を知らせないまま実施しようというのが政府や国税のねらいでしょう

が……

インボイス反対の署名をお願いしたら「インボイスって何」と言われ、なかなか署名を集められないという声が聞かれます。

インボイス反対の声を広げようにも「インボイス」そのものが周知されていないので反対のしようがないのが実情です。広く業者や市民にインボイスの危険性を知らせることが大切です。

そこで9月4日に勝川商店街でインボイスの危険性を知らせる宣伝とアンケート活動を行うことにしました。多くの皆さんの参加にご協力をお願いします。



勝川商店街訪問活動
とき 9月4日 午前10時から
 民商事務所にお集まり下さい
 行動後昼食をとって解散の予定

原水禁世界大会に参加しました

8月9日の新事務局研修会は参加者全員で2022年世界大会・ナガサキデー集会にオンラインで参加しました。

始まる前に全商連会長の太田さんからお話があり、ウクライナの今の姿が日本の各地で見られたことを聞き良い戦争なんてあ

りえないと思いました。オンライン集会がはじまり、同時通訳等聞こえなかった部分もありますが、印象に残ったのは、特別企画で流された『被爆77年 被爆地ナガサキから世界へ』でした。

合唱と、当時の写真や、被爆者の声がまとまった作品で、二度と同じ過ちがおこってはならないと思わせるものであり、学生時代に行ったナガサキでの被爆者の方の生の声を思い出し、自分ができることは何なのかをもう一度考え直してみようと思えました。

ウクライナのゼレンスキー大統領は、他国には武器提供を促しましたが、日本には一切そういう話をしなかつたそうです。それは、憲法9条を理解し尊重してくれているからだと思いました。

ですが、海外の放送局が「日本は静かに平和主義を放棄している」と世界発信したように、政府は命綱と言われている、平和主義というブランドを捨てようとしています。

なぜ、そんなことができるのかに到底理解できません。唯一の被爆国だからこそ、核兵器廃止を声高に叫び世界から核兵器をなくすように促す立場のはずなのになぜそんなことができるのかわかりません。

世界から核兵器や戦争が無くなり、子供たちが心の底から笑いあえるような世界になることを願います。そのためにできる行動を行っていきたく思いました。

上原弥佳事務局員

**小豆島ソーメン完売しました！
ご協力ありがとうございました**